

問 賦課替えは「係争中」と載せるべき

答 現況を載せろというのはその通り



伊藤まゆみ議員

【下水道受益者負担金・事務改善報告書及びその説明会について】

問 説明会での一般住民の出席人数合計は35人程度。問題の深刻さを考えると出席者の数が極端に少ないがどのように評価するか。

村長 昨年の集落懇談会、ユーテレ白馬、広報はくば等、また概要版も配布しており、一定の評価を得ていると考えます。

問 あいさつで「終止符を打ちたい」旨の発言があったが、「真相が明らかになり、対応策が確立している」と考えよいか。

村長 隠すことなく正直に申し上げたつもりですが、足りない部分はお知らせする機会を設け、理解して頂く予定です。

問 下水道問題は深刻だと思いが、この深刻さが住民に伝わっていると思うか。

村長 担当職員の寝る間を惜しんでの調査を見て、大変だったと感じました。

問 報告書には「納期限を1ヶ月以上経過しているのに、前納報奨金が支払われたケースがあった」とあり、しかも報奨金の合計は710万円にもおよび、極めて不公平と思うが。

副村長 当時としては、いくらでも納めさせたいという行為がこういう結果になったと推察されます。

問 「アンケートで住民は事業に賛成だった」とのことだが、このように不納が多くなったのは、払わない住民に問題があると考えるか。

副村長 事業を進めていく上で、内容が住民に等しく理解されていたかが、問題だったと思います。

問 概要版を見る限り、賦課替えが違法だとの訴訟があることは分らない。このような事件を二度と起こさない覚悟

の表れが報告書であるなら、情報発信のあり方は非常に疑問だ。「現在係争中」とすべきと思うが。

副村長 現在の状況を載せろというのはその通りだと思います。

問 多額の不納は、納得できない受益者が「実力行使に出た」ということで、この意思表示は事業の進め方に対する最も激しい「異議申し立て」と考える。「下水道事業は失敗だった」と、率直に認めるか。

村長 事務方も新しい事業だったため、すべてを理解することが出来なかった、というのが間違いの発端だったと思います。

【職員採用・人事について】

問 職員の異動・昇進はどのような基準によるか。

村長 明確な基準は定めておりませんが、経験年数、能力や適性などから総合的に判断しています。

問 現在の採用・異動・昇進方法で職員のやる気を十

分引き出せていると思うか。

村長 今後は人事評価制度の導入を進め、公平・公正な評価に基づき、総合力や専門力の向上を図り、それが反映できるようにしたいと考えています。

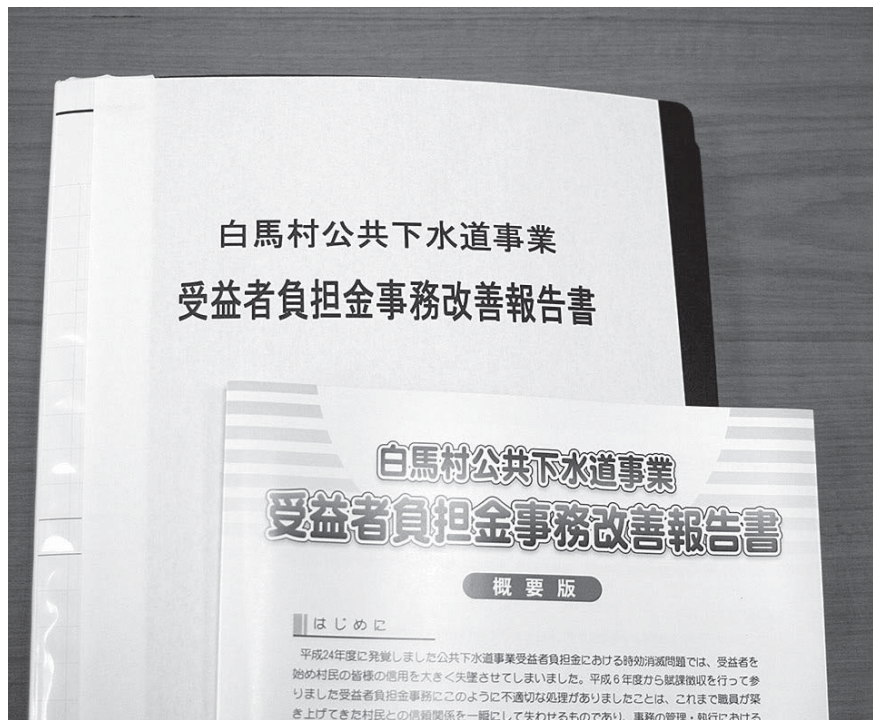
問 採用試験の筆記問題・解答例の公表は、

総務課長 していません。

問 不採用になった受験者が結果を聞きに来た例は。

村長 そのような事を採用に反映していません。

総務課長 以前にありました。文書で丁寧に回答しています。関係者からの推薦があった場合、役場職員や村に何らかの貢献をした人の子弟や親戚などは、どのように対応しているか。



上下水道課で配布している報告書